

駅前大通の未来を考えよう

豊橋まちなか未来会議 未来セッション vol.1

豊橋まちなか未来会議では、まちなかのこれからを様々な方々と学び、議論し、その実現を考える「未来セッション」をはじめます。
vol.1のテーマは「駅前大通り」。中心市街地の顔であり、emCAMPUS やまちなか図書館などもできるなかで、ますます重要な位置づけになる駅前大通りの未来の姿を考えます。



6/18 (Sun)
14:00-17:00
emCAMPUS STUDIO
SEMINAR ROOM AB

豊橋市駅前大通 2-81 emCAMPUS EAST 5F



参加申込
無料

定員 40 名
6/8 17:00 まで



応募多数の場合は
抽選といたします。
6/9 17:00 までに
メールにて連絡
いたします。

<https://onl.la/XgBRrJJ>
(google form に飛びます)

program.1 14:00-15:30

【話題提供】松山市 花園町通りから みちのこれからを学ぼう！
まちのメインストリートである花園町通りを再構築した松山の事例から、みちの未来と引き起こされる街の変化を学びます。

— Speaker —

▶ 株式会社 設計領域

代表取締役 吉谷 崇

代表取締役 新堀 大祐



分野・時代・主体を超えるデザインで社会を支える風景をつくられています。松山市花園町通り、長崎駅舎など主に建築土木に関するデザインプロジェクトの実績多数。

▶ 豊橋技術科学大学 建築・都市システム学系
准教授 小野 悠
(元 松山アーバンデザインセンターディレクター)



前職にて、「公・民・学」が連携するまちづくり組織のディレクターとして、松山の将来ビジョンの検討や地域のデザインプログラム等ハード面・ソフト面、双方のアプローチから、総合的なまちづくりに取り組んできた。専門 都市工学。

program.2 15:30-17:00

【ワークショップ】駅前大通りの未来をみんなで考えよう！
駅前大通りに対する印象を共有しながら「こんな風になって欲しい」というアイデアを皆さんと出し合いつつ駅前大通りの未来を描きます。

本ワークショップで頂いた意見は、とりまとめて豊橋まちなか未来会議でも議論をいたします。そして本年度、豊橋市が進めている駅前大通りの社会実験や基本計画に対して意見反映を目指し協議します。

— Facilitator —

▶ NPO まちの縁側育くみ隊 代表理事 名畑 恵



豊橋まちなか未来会議とは？

令和4年3月30日に、産学官民が連携して、まちなかの活性化に取り組むため、複数の協議会を統合して組成したまちづくり協議会。30年後のまちなかの未来を描いたビジョンの策定、まちなかのにぎわい創出・回遊性向上等に関する取組の協力・誘導等を実施していきます。

今後の未来セッションのスケジュール

- 7月上旬 食と農のまちなか展開ネットワークに関するセッション
- 7月下旬 まちなかアクセス向上に関するセッション
- 8月上旬 自治会・まちなか活動のデジタル情報発信に関するセッション
- 8月下旬 空き家空き店舗活用促進に関するセッション

詳しくは
こちらから



主催：豊橋まちなか未来会議（事務局：株式会社 豊橋まちなか活性化センター MAIL: machinaka@toyohashi-cci.or.jp）

協力：大日本コンサルタント株式会社、NPOまちの縁側育くみ隊、豊橋技術科学大学 小野悠研究室